

1-14 自由意見

○医療

意見概要	意見の数
● かかりつけ医の重要性を改めて感じた。	2

○新型コロナウイルス関連

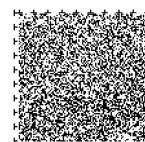
意見概要	意見の数
● 新型コロナウイルスの流行により、今まで通りの支援を受けることができなくなった。普段のコミュニケーションや、仕事にも支障がある。	4
● 障害者のためのワクチン接種会場をつくる、重症化のリスクが高い人のための医療体制を強化するなど、コロナへの対応を向上してほしい。	4
● 屋外ではマスク不要の呼びかけを行ってほしい。	2

○情報の周知

意見概要	意見の数
● 医療・福祉サービスや相談窓口の利用方法、家族向け情報、地域のイベント情報など、必要な情報を（障害者に寄り添った形式、方法で）わかりやすく伝達する手段を考え、情報の発信を今以上に積極的に行ってほしい。	52
● 障害者への差別がなくなるよう、健常者に向けた、障害理解のための情報発信を積極的に行ってほしい。	2

○窓口・手続き

意見概要	意見の数
● マイナンバーカードと障害者情報の連携を強化してほしい。	2
● 障害者手帳の発行に時間が掛かりすぎる。取得・更新の手続きも複雑なので、簡素化、電子化を検討してほしい。	10
● 障害福祉課の職員の対応が不親切だったり、配慮に欠けていることがあったりする。それによって気分を害したことがある。	19
● 役所での手続きの簡素化、申請漏れを防ぐための事前通知や、オンラインでも申請ができるなどサービスの利便性を向上してほしい。	14



● 困り事の相談を気軽にできる場（インターネット上も含む）がほしい。	7
● 区役所の窓口営業を土日祝日も行ってほしい。	2

○障害者施策全般

意見概要	意見の数
● 区の協力のもと、障害のある人もない人も安心して暮らせる仕組みができてほしい。	33
● 同居している家族の負担が大きく、共倒れになってしまわないか不安である。家族・介護者のための支援の強化・充実に向けた取組みが必要だと思う。	14
● 豊島区の支援・対応に感謝している。	63

○介護者不在・障害の重度化への懸念

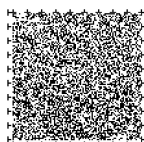
意見概要	意見の数
● 障害が重くなった時が不安である。	2
● 同居している親・介護者が亡くなった後の暮らしが不安である。独りになってしまった障害者が健康的な生活を送るための支援制度を整えてほしい。	12

○住居

意見概要	意見の数
● 公営住宅のバリアフリー化を進めてほしい。	4
● 病気や障害のある人は優先的に公営住宅へ入居できる制度を作してほしい。	5
● 収入が少ないことや保証人がいないことで、障害者の入居できる住宅が少ない。住宅の支援、家賃補助などの支援をしてほしい。	6

○仕事

意見概要	意見の数
● 職場（作業所を含む）で他者と対等に扱ってもらえず、差別を受けていると感じる。	10

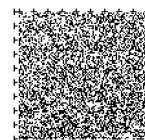


○就労支援

意見概要	意見の数
● 就労支援施設の工賃を上げてほしい。	3
● 難病者の就労支援を強化してほしい。	2
● 病状の悪化などに伴い、働けなくなったときの経済的支援をしてほしい。	3
● 就労支援を受けて再就職ができた（目指している）。	4
● 障害者雇用専門の相談窓口の設置、就労先（A型施設含む）の増大のほか、区役所など公的な場での就労ができるようにしてほしい。	17

○サービス

意見概要	意見の数
● 各種サービス券が充実していると感じる。	3
● 経済的支援を充実させてほしい。	17
● 障害の等級や、所得制限によって受けられる手当や補償の額が減り、生活が苦しい。一人一人の置かれている状況をよく理解し、適切な経済的支援を受けられるようにしてほしい。	30
● 障害等級の認定が正しくなされていないように感じる。障害者手帳の等級に満たない方や難病患者へのサポートも考えてほしい。	5
● 成年後見人制度の内容に不安があり、利用を躊躇している。	3
● 通院のための交通費などにより金銭的に生活が厳しいが、どのような支援制度があるのかわからない。	3
● 年金制度に感謝している。	1
● 福祉サービスの水準を向上してほしい。	2
● 所得制限により補装具費の給付金がもらえず困っている。そもそもの給付額が少なく買い換えることもできないため、給付額を増額してほしい。	4
● 他区では認められていること（同時に2つ以上の福祉サービスを受けるなど）が豊島区では認められていないケースが多く困っている。	3
● 機能回復券の枚数を増やしてほしい。	3
● 65歳以下でも通所可能なデイサービスを作してほしい。	2
● 障害者年金の受給条件が厳しい。支給額をあげてほしい。	2



● 将来障害者年金が受給できなくなってしまうのではないかと不安。また、受給していることで保険などの保証に入れないのは困る。	4
---	---

○障害者施設

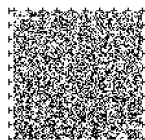
意見概要	意見の数
● グループホームの入所説明会の実施、スムーズに入所できるような支援をしてほしい。	3
● ヘルパーの増員や利便性を向上してほしい。	6
● 各種施設職員、ヘルパー、ケアマネージャーの存在に感謝している。	8
● 障害の程度に関係なく、無期限で入居可能なグループホームを増設してほしい。併せて既存の施設のバリアフリー化を進めてほしい。	14
● 障害者の通えるリハビリ施設を作してほしい。	2
● 短期利用が可能なグループホームがあれば利用したい。	1
● 短期入所（重度障害者も入所可能）・グループホーム・通所施設等支援施設の増設、各施設ごとの職員の増員と、教育による質を向上してほしい。	22

○移動支援

意見概要	意見の数
● 公共交通機関の利用頻度が高いため、交通費補助額の増額、障害者手帳提示による公共交通機関や駐車場等利用料の割引、無料化、コミュニティバスの導入も検討してほしい。	31
● 様々な障害に対応した移動支援を強化してほしい。	5
● 交通費補助（タクシー券、都営交通無料乗車券等）によりとても助かっている。	5

○他者とのコミュニケーション

意見概要	意見の数
● 健常者とコミュニケーションを取りたいが、意思疎通が難しく、迷惑をかけている気持ちになる。	2
● 同じ障害を持つ方や、地域の方との交流ができる場、小中学生や高齢の障害者が活動できる場所（デイサービス以外）を作してほしい。	14



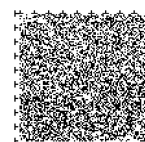
● 障害者への理解が深まることで、適切な配慮が受けられ、障害者と健常者が上手にコミュニケーションをとれる世の中になってほしい。	5
---	---

○外出

意見概要	意見の数
● 公共施設のバリアフリー化を進めてほしい。	4
● 障害者・高齢者はスーパーなどの長蛇の列に並び続けることは難しいため、何か対策を考えてほしい。	2
● 障害者に配慮したトイレを増設してほしい。	5
● 鉄道・駅のバリアフリー化を進めるとともに、利用者のマナー向上のための呼びかけを積極的に行ってほしい。	26
● 道路・歩道のバリアフリー化がまだ足りていない部分が多いため改善してほしい。	5
● 自転車、歩行者、ペットの散歩をしている飼い主のマナーの悪さによって危険な思いをした。利用者のマナー向上のための呼びかけを積極的に行ってほしい。	32
● 障害者の目線に立って、安全な歩行空間（信号、道幅、段差、設備、幅、点字ブロック、案内表示等）の実現に向けた改善、バリアフリー化等、整備を進めるとともに、他の利用者への呼びかけも積極的に行ってほしい。	30
● バス停のバリアフリー化、運転手の障害者に対する認識と配慮が不足しているため、それらを改善するとともに、ルートの特設なども検討してほしい。	8

○防災

意見概要	意見の数
● 防災無線が聞こえない地域がある。悪天候時は外出不可能なため、避難の連絡はやめてほしい。	2
● 災害時、1人では何もできないため不安。障害者が安心できる防災対策をしてほしい。	10

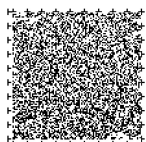


○障害への理解

意見概要	意見の数
● ヘルプマークが認知されていないと感じる。	9
● 障害者だけでなく、特別な配慮を必要とする方々への理解の向上と支援を強化してほしい。	4
● 障害に対する世間の理解がなく、配慮がないと感じる。心無いことを言われるなど精神的苦痛も大きい。幅広い世代の人達が障害について知るための機会を増やして欲しい。	38

○障害児支援

意見概要	意見の数
● 区の障害児のための支援が行き届いていないように感じる。支援センターが窓口となり、専門の医療機関や支援学校等の施設ともっとスムーズにやりとりができるようなシステムを作してほしい。	2
● 児童発達支援無償の制度に感謝している。	2
● 障害のありなしに関係なく楽しく学べるよう、支援員の増員や、サポート体制の強化など土台作りをしっかりとした上で、インクルーシブ教育を推進してほしい。	3
● 障害児を預けられる保育園を豊島区に作ってほしい。	3
● 知的固定級、情緒級の増加、通級の制度を充実させてほしい。	2
● 内部障害、軽度・中度の障害者、グレーゾーンの子達が安心して生活できるような支援、環境の改善を検討してほしい。	11
● 預かり・保育、放課後等デイサービスといった支援施設の増設。児童発達支援、就学相談などの情報提供の場の拡充など、障害の種類や特性、家庭環境などによって生じる幅広いニーズに応えるサービスを向上してほしい。	27
● 障害のある子どもたちが、理解のある大人の支援のもと、静かで落ち着いて過ごせる環境を守ってほしい。	5
● 支援学校卒業後、どのような支援が受けられるのかわからず不安である。	2



● 障害児のサービスが東部子ども家庭支援センターでしか受けられず、さらに情報提供が少ない。学校卒業後の障害児が受けられる支援や、生活の場所が不足していることに不安を感じている。	7
● 特性により公共移動手段の利用が困難なため、コロナ後も自宅訪問で療育が受けられるようにしてほしい。	2
● 豊島区内の特別支援学校の増設と支援学校内に学童の設置、通学バスの導入など、多様な子ども達への支援を強化してほしい。	9
● 補助員の増員や、保育士・教師に発達障害に対する知識をつけてもらうことで、小学校でのサポートを強化してほしい。	5
● 未就学～小・中・高と続けての療育、サポートが受けられるようにしてほしい。また、高等支援学校や高等部に入れてもらえない知的ボーダーの子どもの進路の選択肢を増やしてほしい。	2

○その他

意見概要	意見の数
● 将来の生活が不安である。	4
● 精神的に参っている。精神面での支援も検討してほしい。	7
● 在日外国人に対する区の対応に不満がある。	3
● 運動をする機会がないため、スポーツジムを作る、もしくは障害者を対象としたレッスン等を区の施設で行ってほしい。	5

